

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	コンクリート充填鋼管構造小委員会	主 査 名：崎野健治 就任年月：2002 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼コンクリート合成構造運営委員会	委員長名：和田 章 主 査 名：崎野健治
設 置 期 間	2002 年 4 月 ~ 2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の研究成果を踏まえ、コンクリート充填鋼管 (CFT) 構造の特性を活かした性能規定型の設計法に対応する設計法を提案する。</li> <li>・CFT 構造の耐火、施工性等について最近の技術を整理する。</li> <li>・上記の成果を踏まえ、コンクリート充填鋼管構造設計施工指針の改定を行う。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り (応募者なし)  崎野健治 (九州大学)、福元敏之 (鹿島建設)、河野昭彦 (九州大学)、香田伸次 (清水建設)、小林秀雄 (日本設計) 津田、津田恵吾 (北九州市立大学)、平出亨 (竹中工務店)、藤本利昭 (安藤建設)、梅本宗宏 (戸田建設)、川口淳 (三重大学)、陣内浩 (大成建設)、平島岳夫 (千葉大学)、村上行夫 (JFE スチール)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2005 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： <a href="http://www.kobe-u.ac.jp/sccs/AIJ-SCCS/CFT/CFT-j.html">http://www.kobe-u.ac.jp/sccs/AIJ-SCCS/CFT/CFT-j.html</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . CFT 構造に関する最近の研究成果の取りまとめはほぼ完了した 2 . CFT 構造の耐火性能、施工性に関する最近の技術の取りまとめはほぼ完了 3 . 指針の改定作業は、目次と本文はほぼ終了したが、解説作成作業が未了
委員会活動の問題点・課題	コンクリート充填鋼管構造設計施工指針の改定作業は、当初計画したよりも大改定とする方が良いとの判断が所属運営委員会から出されたことと、建築基準法の告示内容に対応する必要が出てきたため、小委員会の設置目的を達成できなかった。